

## 日中活動支援について（三浦しらとり園令和2年度実績報告書から一部抜粋）

### 1 活動内容

日中活動は各利用者の特性に応じて9つのグループを編成し、午前と午後に分けて実施しています。日中活動の内容は、手工芸・スキルトレーニング・機能訓練・歩行・プール活動・余暇等が主な内容です。

機能訓練に関しては、理学療法士の指導、助言のもと連携して取り組んでいます。

また、ボランティアの協力により、陶芸・革工芸・ダンス・フライングディスク活動等を定期的に行いましたが、ダンスについてはコロナの影響により年間を通じて実施していません。

### 2 支援体制

日中活動の支援は、地域支援課の活動支援班職員及び地域サービス班職員と各寮からの協力職員で行っています。寮の協力職員は、原則として生活課各寮1名ずつの専任（午前・午後）と毎日1名ずつの協力職員（午前）、児童課からは毎日2名ずつの協力職員がサポートしています。

また、支援にあたってはボランティアの協力により、作品製作・歩行・余暇活動等の活動に取り組んでいます。

### 3 個別支援計画

日中活動の支援方針・活動内容等の支援計画は、生活介護及び自立訓練アセスメントに基づいて、寮担当者と協議の上、利用者個々の支援計画を作成しています。

個別支援計画の実施状況は、日中活動記録とともに、6ヶ月に1回以上モニタリング及び見直しを行いました。利用者の活動に関しては、日々細かく寮担当者と情報共有を行って連携し、個別支援計画に反映できるようにしています。

### 4 作業収益金

日中活動において、生産的活動及び創作的活動等で製作した作品は、バザー等で販売しています。作品販売等によって生じた作業収益金は、「作業報奨金」として年2回、利用者に還元しています。令和2年度は新型コロナウイルスの影響で2グループ体制での運営となり、従来の活動ができない状況を踏まえ一律の報奨金額にして還元しました。

## 5 グループ編成

グループ	活動内容	利用者数
室内活動2	構造化支援を取り入れ、自立作業を中心とした活動	18名
園外歩行1	午前：5キロの歩行、午後：自立作業、園内歩行等	8名
園外歩行2	午前：3～4キロの歩行、午後：自立作業、余暇活動等	9名
園外歩行3	午前：2～3キロの歩行、午後：園内歩行、ストレッチ等	休止中
室内活動1	園内歩行、ストレッチ、リラクゼーション等	10名
フロア1	車椅子による園内散策、リラクゼーション等	19名
フロア2	自立作業、園内歩行、ストレッチ等	12名
フロア3	陶芸、刺繍、はがき作り、ステンシル作品制作等	10名
機能訓練	理学療法士が作成した「機能訓練メニュー票」に沿った作業、園内散策、自立作業等	9名